

# Network newsletter

2016.3  
No.29

## 目次

■第3回NPO講座「つながり助け合う地域づくり講座」案内	P1	■市民活動センター事業報告	P4
■Network 活動報告	P2	・「まちを育む市民と行政の協働交流会」	
・2市3町ふれあい協働フォーラム 2016		・「助成金を活用して自分たちの悩みを解決しよう！」	
・小牧市新入職員「協働」研修事業		■委員会・実行委員会だより  ふれあい委員会	P5
・CKD「モノづくり」から学ぶ理科教室		■Topics	P6
・「今後の私たちの役割と理想的な組織運営のあり方とは」	P3	■Information	P6
■池之内市民菜園便り	P3	3-6月の予定、新会員紹介など	

平成27年度小牧市市民活動センター 第3回NPO講座

## このまちで安心して暮らしてつづけるための 「つながり助け合う地域づくり講座」

講座の  
ご案内

このまちで安心して暮らしてつづけるためには、みなさんがつ  
ながり、助け合う地域づくりが重要です。

本講座では、NPO法人地域福祉サポートちた代表理事の岡  
本一美さんをお迎えし、**知多地域**における先進事例にまなび、  
私たちのまちでできる事やその手法について一緒に考えます。



講師 岡本一美氏  
NPO法人  
地域福祉サポートちた  
代表理事

2001年より愛知県知多市にある「NPO  
法人地域福祉サポートちた」スタッフとし  
て活動。

NPOアドバイザーやNPO人材育成事業、  
NPO立ち上げ支援に携わる。

2008年、「知多地域成年後見センター開  
所に伴い、事務局長就任。2010年、代表  
理事就任、現在、協働ネットワークの場づ  
くりを推進中。

日時

3月30日(水)

午後2時～4時

会場

小牧市公民館4階 視聴覚室

対象 地域づくりに関心のある方

定員 30人(申込先着順)

内容

■話題提供

～知多地域に学ぶ～「つながり助け合う地域づくり講座」

■地域別グループワーク

わが地域を見える化しよう

■小牧の“これから”を考えてみよう

## 2市3町ふれあい協働フォーラム2016 ～さあ、“あい”に行こう！～

2/28  
(日)

2市3町(小牧市、岩倉市、大口町、豊山町、扶桑町)の行政と中間支援団体の連携により、大口町民会館ホールにおいて『2市3町ふれあい協働フォーラム2016～さあ、“あい”に行こう！～』を開催しました。

第1部では「わがまち自慢」と題し、各市町がリレー形式で“わがまち”を紹介。トップバッターの小牧市は晴留屋プロジェクトとこまき山のコラボレーションで、踊りやハーティーコーラスによるパフォーマンスと映像で小牧の魅力をPRしました。



「わがまち自慢」を終えた発表者とキャラクターがステージに勢ぞろい!



続く第2部は「子育て・環境」「高齢者福祉」「健康・スポーツ」「防犯・防災」「フリー(参加者同士でテーマを決める)」のテーマに分かれ、分野別交流会を開催。約250人の参加者が市町を越え活発に情報交換をしました。

16テーブルに分かれて交流する参加者の熱気あふれる会場

### 平成27年度協働提案事業化制度

#### 小牧市新入職員「協働」研修事業

11/4  
(水)

小牧市役所東庁舎5階大会議室にて、平成27年度新規採用職員研修「小牧市新入職員向け“協働”研修第2回」を行いました。

この日は、7月30日に行った第1回研修時に出された宿題をもとにグループに分かれてディスカッションをし、協働を進めるにあたり何が課題となるか、話し合った内容をグループごとに発表しました。



市民活動ガイドブックも活用しながら、どんな市民活動団体と協働ができるかを考える参加者

### 企業との協働

#### CKD株式会社

#### CKD「モノづくり」から学ぶ理科教室

#### ～米野小学校 PTA 体験講座「この指とまれ」～

11/7  
(土)



ショールームで、CKD社員の説明に熱心に聞き入る参加者親子

米野小学校で行われたPTA体験講座「この指とまれ」(全20講座)で、CKD株式会社が講座のひとつ『科学実験教室「空気の力を学ぼう」』を担当し、こまき市民活動ネットワークが、その運営をサポートしました。

これは、米野小学校が、校区内に本社を置くCKDに声をかけて実現したもので、参加者は同社に出向き、工場内にある会議室で風車やスポットロケットづくりを体験した後、ショールームで最先端テクノロジーを駆使したものづくりの現場を見学しました。

## 平成27年度 内部研修

### 『今後の私たちの役割と理想的な組織運営のあり方とは』

こまき市民活動ネットワークが、中間支援組織として今後どのような役割を担い、どのような組織を目指すかを深掘りすることを目的に、IIHOE【人と組織と地球のための国際研究所】代表の川北秀人氏を講師に迎え、市公民館4階視聴覚室で内部研修を行いました。

川北氏は、小牧市の人口推移や地域の年齢分布図などをもとに、さまざまな角度から小牧市の現状と近未来を分析。「これまではテーマ型の市民団体を支援してきたが、これからは地域を支える仕組み作りもしなければならない」など中間支援団体に求められる役割や、そのための組織運営の在り方について学びました。



運営委員や事務局スタッフら12名が参加しました。

2/23  
(火)

### 利用者さんに菜園の楽しみ方をインタビューしてきました！

池之内  
市民菜園  
便り



#### 牛田昌宏さん

菜園では、珍しい野菜を育てることで有名な牛田さん。近くで手に入らない種はインターネットで取り寄せられるそうです。中でもお気に入りのは、昨年初めてトライしたトウモロコシの「グラスジェムコーン」。美しいカラフルな実が特徴で、なんと茎が3mほどにも育つため、台風が近づいたときは支柱を立てるのにたいへん苦労されたとか。そして感動の収穫！ご自宅の玄関には、コーンをあしらったご自身作のリースが飾ってあるそうですよ！



昨年収穫したグラスジェムコーン



トウモロコシと3m！

#### 白沢京子さん

白沢さんの趣味は、パッチワーク。毎月、親しい方に、作品の写真と近況報告を綴ったハガキ「京子のパッチワーク便り」を送っていらっしゃるようです。



菜園を始めてからはもっぱら話題は菜園での出来事だとか。

第91号となる今年2月のハガキには、利用者が共同で作る堆肥BOXの写真を添え「(前文略)野菜作りに虫は大敵だ。散々悩まされた。ここでは幼虫が一役かってくれているなんて！！なんだかいとおしくなった」と、フワフワの土に還った堆肥で眠る幼虫を見ての感想が、達筆な手書きで綴られていました。

そんな白沢さんの菜園でのニックネームは「女優」！以前、菜園がTVの取材を受けたときの見事な演技がきっかけで付けられたそうです。

平成27年度 小牧市市民活動センター協働啓発事業

## 「まちを育む 市民と行政の協働交流会」

11/24  
(火)

“協働パートナー”である市民活動団体と行政各課とがお互いを良く知り、気軽に交流が行えるような顔の見える関係を作ることを目的に、本年度で3回目となる協働交流会を開催しました。

参加者は、テーマごとに8つのグループに分かれ、小牧市新入職員協働研修(7月・11月実施)で、職員のみなさんが考えた協働事業のプランや、その他小牧市における課題、また、それらの解決方法などについて話し合いました。



テーブルごとに、話し合った内容や意見を模造紙に書き出しました。

平成 27 年度 小牧市市民活動センター研修事業第 2 回 NPO 講座

NPO “資金” マネジメント力アップ講座

## 『助成金を活用して自分たちの悩みを解決しよう！』

2/25  
(木)

昨年度、大幅に改正された「小牧市市民活動助成金」の団体助成に焦点を当て、助成金を使うことで団体が抱える課題や悩みをどのように解決できるかといった視点で、助成金の活用法について学びました。

まず協働推進課から「小牧市市民活動助成金」について説明があり、その後、講師の中尾さゆりさん(NPO 法人ボランティアネイバーズ理事/モリコロ基金相談員)の講義とワークに移りました。



各テーブルを回って、質問に答える中尾さん



ワークのはじめに、自己紹介タイムが設けられ、それぞれの活動について理解を深めました。

ワークでは、団体が活動をする上でプラスまたはマイナスとなっている周りの環境や、団体の強みや弱みを書き出す作業を行い、自分たちの団体を客観的に分析する作業をしました。

中尾さんは、助成金を受け取ったあとのジリツ(自立・自律)を考えることも必要だとアドバイスしました。

## 八雲町ホタテ販売会開催！

小牧駅前にぎわい広場にて北海道八雲町「産直ホタテ販売会」を開催しました。この販売会は、小牧市と友好都市である北海道八雲町との交流とPRを目的に平成20年度より始めたもので、今回で8回目となります。

販売が始まる9時には、約500名が行列をつくり、1袋500円のホタテ、約2,000袋が30分で完売となりました！

毎年ご好評をいただいております、この販売会もホタテの価格高騰等により、残念ながら今年が最後の開催となりました。これまで毎年楽しみにしてくださり、ありがとうございました。

小牧市では八雲町の宿泊施設を利用される方へ助成を行っています。魅力溢れる八雲町を是非訪れてみてください。



雨の中、会場から溢れるほど大勢の方にお越しいただきました！



当日の早朝に、大型トラックに乗って新鮮なホタテ4トンが届きました！



鮮度を落とさないよう、ホタテをすぐさま手際よく袋詰めするスタッフ



八雲町の物産コーナーも、多くのお客さんで賑わいました。

## 8年間ありがとうございました！！

8年という長きにわたり、この事業に携わって頂いた多くの皆様はこの場をお借りして感謝申し上げます。

市街地活性、八雲町のPR、地域貢献等を掲げこの事業を行って参りましたが、どれも中途半端な状況で、今回最後の開催となってしまった事は大変残念でなりません。しかしながら、毎年たくさんの方々に新鮮でおいしいホタテを提供できたことは、私どもの喜びとなりました。たくさん楽しかったこと、少しの辛く大変だったこともいい思い出です。これからは、別のかたちで皆様と関わって参りたいと思いますので、今後とも「こまき市民活動ネットワーク」にご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます、関わって頂きました皆様への御礼とさせていただきます。ありがとうございました。



ふれあい委員会メンバーやボランティアスタッフなど、みんなでがんばりました～！

ふれあい委員会委員長 室井勝吉

# Topics

## こまき市民活動ネットワークが「愛知県地域づくり活動表彰」受賞！

“創意工夫を生かした自主的な地域づくり活動を多年にわたり実践し、地域の活性化に寄与した顕著な功績のあった団体”として、愛知県地域づくり表彰を受賞しました。

授与式は1月29日(金)、愛知県立大学学術文化交流センターで開催された「平成27年度愛知県地域づくり活動フォーラム」にて行われ、秦野利基代表理事と伊藤かおり事務局長が、表彰状と記念品を受領しました。



表彰を受ける秦野代表理事と伊藤事務局長

# Information

## 平成28年 3 ~ 6月の予定

※3月1日現在の予定です

### 3月\*\*\*\*\*

30日(水)第3回NPO講座 ※P1参照  
このまちで安心して暮らしてつづけるための  
「つながり助け合う地域づくり講座」

### 4月\*\*\*\*\*

10日(日)「明るい農縁」総会  
16日(土)こまき「リコピン学校」オリエンテーション

### 5月\*\*\*\*\*

12日(木)理事会  
14日(土)こまき「リコピン学校」開校式  
21日(土)総会

### 6月\*\*\*\*\*

4日(土)・5日(日)市民四季の森バラ・アジサイまつり

## 平成28年2月末現在の会員数

- 会員数 213
- ◆個人 正会員(85)・賛助会員(7)
- ◆市民活動団体(80)
- ◆企業 正会員(25)・賛助会員(7)
- ◆諸団体 正会員(8)・賛助会員(1)

## 《会員向けサービスのご案内》

- 貸出**
- ・ワンタッチテント大(1500円/基)
  - ・ワンタッチテント小(1000円/基)
  - ・プロジェクター(500円/台)
  - ・スクリーン(500円/台)
  - ・ワイヤレスハンドマイク(500円/台)
- 利用**
- ・メールボックス(1000円/年)
  - ・紙折り機(1円/10枚)
  - ・ラミネート(A3:200円/枚)  
(A4:100円/枚)

※申し込み方法など詳しくは事務局までお尋ねください。

**編集後記：**現在、交流プロジェクト委員会では、本田委員を中心に当ネットワークの10年史作りをすすめています。10年とひと口で言うのは容易いですが、10年の軌跡をまとめられるのはたいへんな作業で、事務局へも何度も足を運ばれ事務局長と打ち合わせを重ねていらっしゃいます。本紙の次号が発行される6月には、すでにみなさんのお手元に届いているところでしょうか。どうぞ楽しみになさってください。(ひ)

ネットワークニュースレター第29号

◎発行・編集：特定非営利活動法人 こまき市民活動ネットワーク ◎発行日：2016年3月3日

〒485-0041 小牧市小牧二丁目107番地 小牧市公民館4階

TEL:(0568)74-4011 FAX:(0568)74-4070

e-mail:komaki.civic-net@me.ccnw.ne.jp HP:http://www.npo-komaki.net/